

さいたま市立植水小学校



# 学校だより

～創立137周年～

温かい心がつなぐ植水小の未来

〒331-0057 さいたま市西区中野林225-1

TEL 048-624-4235

FAX 048-624-2280

Web ページ <http://uemizu-e.saitama-city.ed.jp/>

令和7年度 11月号 令和7年11月28日 発行

さいたま市立植水小学校  
校長 保坂 泰司

地域・保護者の皆さん、こんにちは。先日行われた、「植水キラキラコンサート」では、たくさんの保護者の方々に来ていただき、子どもたちの合唱・合奏を聴いていただきました。ありがとうございました。子どもたちのコンサートに懸ける熱い想いをしっかりと受け止めていただけたと感じております。引き続き、この熱い想いを大切にしながら、子どもたちをよりよく成長させていきたいと考えます。そのために、本校の教育活動へのご理解・ご協力をいただくとともに、地域・家庭、学校が密に子どもたちのために連携していくことを心から願っております。

先月は、インフルエンザが本校でも流行し、多くの学級が閉鎖となりました。しかし今では、本校の流行は落ち着きを見せ、子どもたちは、大いに学校生活を楽しんでいます。我々職員一同も安堵しているところです。引き続き「手洗い・うがいの励行」の声掛けを行ってまいります。

さて、今回のたよりで皆さんにお伝えしたいことは、学級閉鎖が多くあった時のことです。それは、同じ学年の他のクラスが閉鎖になってしまったあるクラスが、掃除の時間に、閉鎖のクラスが担当する清掃場所の掃除に、自分たちの分担場所が終わってから進んで取り組んでくれたことです。普通なら、掃除が終わったら、友だちと校庭に出て楽しい時間を過ごします。しかし、この時子どもたちは、互いに声をかけ合って掃除に取り組んでくれました。おらが学校植水小学校の一員としての自覚や仲間を大切にする姿勢、何かあったときはお互いさまといった考えが、子どもたちの中にしっかりと根付いているんだなあと感心させられました。こうした温かい心や助け合いの精神こそが、学校をよりよくしていくものと確信します。今後も、子どもたち一人ひとりが植水っ子としての自覚と誇りをもって、植水小を誰からも羨ましがられる学校にしていけるよう、我々職員も子どもたちと一緒に「継続」「努力」を大切にしながら様々なことに取り組んでまいります。

最後に、今月で令和7年度2学期が終了となります。1年で最も長い学期が2学期ですが、今となっては「あつ」という間だったように感じます。子どもたちには、冬休みを家族や親戚の方々と有意義に過ごしてほしいと願っております。そのため、学校から配付された「冬休みのやくそく」について、ご家庭で話し合ってください。よろしくお願いいいたします。それでは、令和8年の干支は「午(うま)」です。子どもたちが、3学期から百万「馬」力で勉強や運動に取り組み、何事も「うま」くなせることを祈念いたしまして、今月のあいさつを終わりにさせていただきます。地域、保護者の皆さん、令和8年も引き続き、本校の教育活動に対するご理解、ご協力をよろしくお願いいいたします。

**【お願い:次のことについて、再確認させていただきたいと存じます。】**

本校では、日々の子どもたちの様子を「学校ホームページ」に掲載しています。その際、子どもの名前と顔が一致しないよう個人情報保護に努めます。このことについて、不都合がある場合は、学校にお知らせください。